

「第2回 多職種合同カンファレンス」の進め方

<始まる前に>

- ① 封筒内の名刺ホルダーにご自身の名刺を入れ、首から下げてください。
(名刺をお持ちでない方は、ホルダー内の白い厚紙にご所属、専門職種、お名前を書きください)
- ② 休憩中は大変込み合いますので、おトイレは済ませておきましょう♪
(5Fのトイレには数に限りがあります。別のフロアもお使いください)
- ③ 携帯電話の設定はマナーモードでお願いいたします。

<1部> 樋口 強 氏 ご講演・落語の独演会 「生きてるだけで金メダル」

講師紹介

1952年、兵庫県生まれ。1996年(43歳)に悪性度が高く生存率が極めて低い肺小細胞がんを発症する。手術と抗がん剤治療で乗り越えたが、全身に強いしびれという後遺症は今でも続いている。2001年から毎年、全国のがんの人と家族だけを招待して「いのちに感謝の落語独演会」を開催されている。現在は、執筆活動の傍ら、落語と語りをセットにした独自のスタイルで「いのちの落語講演会」を、各地で開催されている。また、新聞紙面やTV等、多数のメディアに取り上げられている。

<書籍販売 & 休憩・交流> 4階・中会議室に書籍販売&休憩スペースをご用意しています。

<2部> 多職種ディスカッションの進め方

① アイスブレイク (15分程度)

- ① 1部の樋口氏のご講演や落語を聞いた感想、あるいはご自身またはご家族の患者体験(ご自身、ご家族が病気になった経験等)から感じたことを一人1分以内で紹介してください♪
(グループのファシリテーターの方から右回りの席順でお話してください)

② 松戸の在宅医療を進める上での課題への解決策・アイデアについてのディスカッション (40分程度)

1) 多職種ディスカッションで討論するテーマ選び

- ① 配布資料「在宅医療の課題一覧」の項目26項目(1~26)の中から、あなたが特に重要だと思う項目を5つ選んでください。(選んだ5つの項目の番号をアンケートの記入欄にご記入ください)
- ② ファシリテーターの方から右回りに、各自、選んだ5つの項目の番号を発表してください。
*ファシリテーターの方は項目ごとに参加者が選んだ数を集計してください。

2) グループディスカッション

- ① より多くのグループメンバーが選んだ上位3つの項目が含まれるカテゴリー(A~Kの11カテゴリー中の3つ)から、グループで「話し合いたいカテゴリー」を1つ選んでください。
- ② 選んだ1つのカテゴリーについて、グループ全体で解決策やアイデアを話し合しましょう。

3) 各グループからの発表

- ① 各グループの書記の方から、グループでどのカテゴリーを選び、どのようなことが話し合われたのか等について、1分以内で紹介していただきます。